

令和7年度

統計グラフ

作品募集

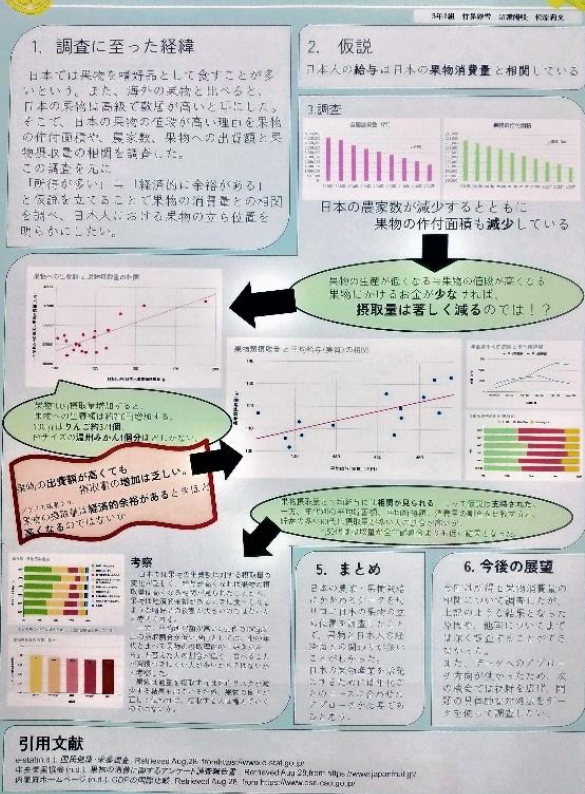


全道コンクール



令和6年度知事賞

日本はフルーツ後進国!?



市立札幌開成中等教育学校
竹鼻 紗雪さん、沼津 陽咲さん、
松原 莉央さんの作品

北海道では、統計知識の普及と統計の表現技術の向上に役立てることを目的として「統計グラフ全道コンクール」を開催しております。

課題(テーマ)は自由! 身の回りの疑問や社会の動きなど、あなたが興味を持ったことを分かりやすく統計グラフにまとめ、ポスターに描いてみませんか。

たくさんのご応募をお待ちしております。

対象 道内在住の小学生・中学生・高校生・大学生等及び一般の方
応募締切 令和7年9月5日(金)

応募・問い合わせ先

募集要領はこちらから→



〒060-8588

札幌市中央区北3条西7丁目 北海道庁別館9階

北海道総合政策部計画局統計課

電話: 011-204-5143

主催: 北海道

後援: 北海道教育委員会

令和7年度統計グラフ全道コンクール募集要領

1 目的

本道における統計知識の普及と統計の表現技術の向上を図ることを目的とする。

2 主催

北海道

3 後援

北海道教育委員会

4 応募資格

道内在住の小学生、中学生、高校生、大学生等及び一般の方

みんなで、楽しくグラフを作ってみよう！！

応募部門	
第1部	小学校1・2年生の作品
第2部	小学校3・4年生の作品
第3部	小学校5・6年生の作品
第4部	中学生の作品
第5部	小中学生のパソコン統計グラフの作品
第6部	高校生以上の作品（手描き・パソコン利用は問いません）



- 第1部～第4部は、グラフ部分をパソコンで作成した作品は含みません。グラフ部分をパソコンで作成した作品は第5部に応募してください。
- 義務教育学校の前期課程は小学生、後期課程は中学生に、中等教育学校の前期課程は中学生、後期課程は高校生に、特別支援学校の小学部、中学部、高等部はそれぞれ小学生、中学生、高校生に、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校は高校生以上に相当するものとします。

5 課題

- 課題（テーマ）は自由です。
- 自分で観察または調査した結果をグラフにしたものや、すでにある統計資料をグラフにしたものとします。ただし、小学校4年生以下の児童の作品（第1部、第2部及び第5部）については、自分で観察または調査した結果をグラフにしたものとします。

6 応募作品の規格等

○用紙の大きさ

仕上げ寸法 72.8cm×51.5cm（B2判）

タテ・ヨコどちらでも自由です。用紙をはり合わせB2判としても可です。

規格外の作品については審査の対象外とします。

○紙質・色彩

用紙の質、色は自由。色彩は単色でも可。

ただし、うら面の板張り（パネル仕上げ）やおもて面のセロハンカバーなどは認めません。

○応募点数

1人の応募点数の制限はありません。ただし、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。

○制作人数

1人でも合作でも応募できます。ただし、合作は1作品につき5人以内とします。

（応募票には、代表者だけでなく全員の氏名等を記載してください。）

7 応募先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西7丁目 北海道庁別館9階

北海道総合政策部計画局統計課 (電話) 011-204-5143

○学校が取りまとめて応募する場合は、別紙1「作品取りまとめ表(学校用)」に必要事項を記入の上、応募作品とともに提出してください。

8 締切日

令和7年(2025年)9月5日(金) 必着

9 応募上の注意

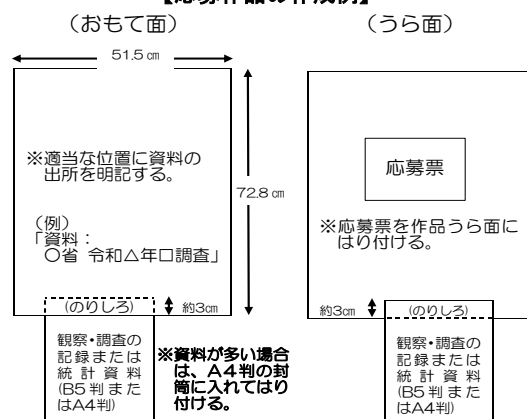
- (1) 応募作品は、自分で創作したもので未発表のものに限ります。
また、生成AI(人工知能)を利用して制作した作品は認めません。
- (2) キャラクター、ロゴマーク、五輪マークなど、第三者(応募者以外の者をいう。)が作成したイラストや写真などは、許可を得ていても使用しないでください(一部を切り取っての使用も禁止)。
企業名や商品名も使用しないでください。

【禁止される例】

- ・他人が作成したイラスト、キャラクター、ロゴマークなどを書き写す。
- ・本や新聞、Webページなどに掲載されているイラスト、キャラクター、写真をコピーしてはり付ける。
- ・パソコンやソフトウェアの中に入っているイラストやアイコンを使用する。

- (3) 応募作品のうら面には、応募部門(第○部)、作品名、氏名、住所、学校名、学年を書いた別紙2「応募票」をはり付けてください。なお、氏名、住所、学校名は、略字を使わず、正しい字体ではっきりと書き、氏名、学校名には、必ず「ふりがな」をつけてください。
- (4) 各部門とも必ず観察・調査の記録、または既存の統計資料を別紙(B5判またはA4判)として、はり付けてください。
資料が3枚以上になる場合には、A4判の封筒に入れて、その封筒を応募作品のうら面にはり付けてください。封筒には都道府県名、応募する部門名、制作者氏名を記載してください。
- (5) 自己の観察または調査によらないで、本、新聞、インターネットなど他から得た既存の統計資料を使用する場合は、(4)の統計資料を添付した上で、その資料の出所を応募作品のおもて面の適当な位置に明記してください。
- (6) 小中学生の作品で、グラフ部分をパソコンで作成したものは、第5部に応募してください。
(イラストや文字は手描き可)
- (7) 入賞作品の著作権は、北海道に帰属します。
- (8) 入賞作品の発表(記者発表、インターネット)に当たっては、作品ごとに作品の画像、作品名、制作者氏名、所属する学校名・学年(児童・生徒の場合)、市町村名(児童・生徒以外の場合)を公表しますので、同意のうえ、応募してください。

【応募作品の作成例】



10 指導上の注意事項（先生や保護者の方へ）

- 資料の選択や取扱方法についての示唆、助言は差し支えありません。
- グラフの作成は児童・生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しないでください。

11 審 査

北海道が委嘱した審査員が行います。

12 審査基準

（１）共通基準

- ア 目盛り、単位の取り方、文字、数字に誤りはないか。脱字、記入もれはないか。
- イ 資料の出所、観察・調査の方法に書き落としはないか。
- ウ 見出し（主題）の表現、配色は的確か。

（２）部門別基準

第１部、第２部、第５部（うち小学４年生以下の作品）

子どもらしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

第３部～第６部

- ア 統計データを正しく理解して、グラフ化することによって、データの持つ意味や事柄が理解されやすくなるよう工夫されているか。
- イ 訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を持たれるものであるか。

13 入賞区分及び賞

（１）個人賞

- ・知事賞：各部門を通じて最も優秀な作品１点〔賞状・副賞【図書カード５,０００円】〕
 - ・特 選：各部門１点以内（知事賞受賞部門を除く）〔賞状・副賞【図書カード４,０００円】〕
 - ・入 選：各部門２点以内〔賞状・副賞【図書カード３,０００円】〕
 - ・佳 作：各部門３点以内〔賞状・副賞【図書カード２,０００円】〕
- ※合作の場合は、制作人数に応じて副賞の額を調整します。

（２）学校賞

本コンクールに積極的に取り組んでいる学校または団体に授与〔賞状・副賞【図書カード５,０００円】〕

※入賞作品のうち優秀な作品を「第７３回統計グラフ全国コンクール」に出品します。全国コンクールにおける入賞者には、別途主催者から賞状及び副賞が贈呈されます。

14 入賞作品等の発表

○入賞作品等の発表は、令和７年（２０２５年）１０月中旬頃に北海道のホームページで行うとともに制作者本人または学校等へ通知します。（<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/>）

15 その他

過去の入賞作品は、北海道のホームページに掲載していますので、ご覧ください。
（<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/950sgc/index2.html>）



16 お問い合わせ先

北海道総合政策部計画局統計課企画情報係（電話）０１１-２０４-５１４３

統計グラフ全道コンクール 作品作成上の留意事項

内容が優れた作品であっても、規格（用紙のサイズ）が合っていなかったり、誤字や統計資料の出所の記載もれなど、形式要件を満たしていないため選外とされる作品が見受けられますので、作品を提出する前に、下のチェックシートにより確認してください。

チェック項目		チェック欄
1	小学校4年生以下の児童の場合は、自分で観察または調査した結果をグラフにした作品となっていますか（小学校4年生以下の児童の場合は、すでにある統計資料をグラフにした作品は認めていません。）。	☐
2	【自己の観察や調査による場合】 観察・調査の記録が別紙（B5判又はA4判）としてはり付けされていますか。	☐
3	【自己の観察や調査によらない場合】 統計資料の出所（資料名、調査機関、調査時期）が、グラフ作品おもて面の適当な位置に明記されていますか。 また、その統計資料が別紙（B5判またはA4判）としてはり付けされていますか。	☐
4	用紙のサイズは72.8cm×51.5cm（B2判）ですか。	☐
5	切った紙などをのり付けする時は、運ぶ途中ではがれることのないように、しっかりとのり付けされていますか。	☐
6	目盛り・単位の記入漏れ、誤りがありませんか。 誤字・脱字がありませんか。	☐
7	資料に書かれた数値等と作品のグラフに表示された数値等が一致していますか。	☐
8	作品につけた表題とグラフの内容が一致していますか。	☐
9	キャラクター、ロゴマーク、五輪マークなど、他人（応募者以外の者をいう。）が作成したイラストや写真などの使用は禁止していますが、使用していませんか。（一部を切り取って使用していないか。） 【禁止される例】 ・他人が作成したイラストやキャラクターを書き写す。 ・本や新聞、Webページなどに掲載されているイラスト、キャラクター、写真をコピーしてはり付ける。 ・パソコンやソフトウェアの中に入っているイラスト、アイコンを使用する。	☐
10	パソコンを使ったグラフについては、必要に応じて、手書き、色彩により見る人楽しく、興味を持たれるよう工夫されていますか。	☐

●先生や保護者の方へ（指導上の留意事項）●

児童、生徒を指導する際は、次のことに留意してください。

ア 資料の選択や取扱方法についての示唆、助言は差し支えありません。

イ グラフの作成は児童・生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しないでください。

ウ 切り紙または折り紙をのり付けした作品、絵の具やポスターカラーを厚く塗り重ねた作品などは、はがれ落ちることがないように十分に指導、点検をしてください。

統計グラフコンクールQ & A

Q 統計グラフコンクールとポスターコンクールは、どう違うのですか？

- A 一般にポスターコンクールは、決まったテーマ（「交通安全」や「環境問題」など）のものが多くありますが、統計グラフコンクールは、あなたが日頃感じていることについて、自分でテーマを決めることができます（「わが家のヒマワリの成長記録」、「北海道の観光の状況」など）。
また、統計グラフコンクールの作品には、必ずグラフを使わなければなりません。

Q 学年が異なる児童・生徒による合作の場合は、どの部門に応募したらよいですか？

- A 制作者のうち年長者の該当する部門に応募してください。

Q 統計データは、どのようにして集めるのですか？

- A 例えば、国や都道府県、市町村などのホームページの「統計」に関するページには、「人口」や「気象」など様々な統計データが掲載されていますので、その中から自分のテーマに関係する統計データを集めることができます。
なお、小学校4年生以下の児童は、自分で観察または調査した結果をグラフにすることになっていきますので、自宅のヒマワリの成長を毎日記録したり、クラスみんなに好きな食べ物のアンケートをとるなど、あなた自身が、統計データを作ってください。

Q イラストは、自分で描くのですか？

- A インターネットでダウンロードしたり、購入したソフトウェアに入っている著作権フリーの写真やイラストであっても、一切使用できません。
なお、使用できるのは、自分で撮った写真や自分で描いたイラストのみですので、注意してください。

Q 使用する筆記具はなんでもいいのですか？

- A 絵の具、マジック、ボールペン、ポスターカラー、えんぴつなど特に指定はありません。
また、用紙の色も自由です。
用紙の色と筆記具を効果的に選んで、見る人の目をひくように心がけてください。

Q その他、注意することはありますか？

- A ◇用紙を買うときは、近くの文房具店や学校の先生に相談してください。
◇紙の質に決まりはありませんが、ケント紙や画用紙なら厚みもあって丈夫なのでおすすめです。
◇サイズも正確に測ってください。決められたサイズ（72.8cm×51.5cm）でない場合、審査されません。
◇統計グラフを別の用紙に作成してのり付けしても構いませんが、はがれないようにしっかりとりのり付けてください。特に小さなパーツははがれやすいので気をつけてください。
◇過去の受賞作品やテーマについては、北海道のホームページをご覧ください。
【北海道のホームページ】<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/>